

レジデンス便り 第234号

発行：レジデンス日進家族会



第29回 あじさいコンサート

6月28日（土）にゆったり工房のあじさいコンサートがあり、十数名の利用者がステージに上がって合唱に参加させていただきました。



はっきりとは覚えていませんが、レジデンス日進ができる少し前から天白ワークスの焼き菓子を販売させてもらっていたような気がします。レジデンス日進が始まってからはコンサート鑑賞や今回のように合唱にお声掛けしていただいたりしています。とても関わりの深いイベントです。



今回も3名の利用者が焼き菓子と陶器販売のお手伝いをしてくれました。

お客さんに「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と声をかけたり、お買い上げ商品を手提げ袋に入れたりと頑張ってくれました。長時間の立ち仕事で疲れたのでは・・・ ご苦労様でした。

今回は日進市内の4つの社会福祉法人の職員が1名ずつ参加してのシンポジウムもあり、レジデンスは安江さんをお願いをしました。



今年の3月には福祉車両の寄贈に脇本さんに行ってもらいましたが、2人が施設の外でお礼のあいさつやステージに上がって話をしてくれることが、嬉しくもあり、なんとなく誇らしくもありといった気持ちです。

七夕(流しそうめん)

今年も竹を切って流しそうめんキットが出来上がりました。(製作担当は浅井さんと事務センターの樋渡さん、鈴木さんです)



七夕の日に合わせておこなうこのイベントですが、レジデンス日進の建っている場所が以前は竹林だったことから、「本物の竹を使って流しそうめんができ



そう」で始まった企画です。(個人的には相当クオリティの高いイベントだと思っています)

レジデンス日進では昼食時にそうめんを食べてから、いつもの給食を食べるといった流れです。上ノ山作業棟の利用者は作業棟で給食を食べてから合流します。

日中各事業所に行っていた利用者は、午後4時過ぎに上ノ山ホーム前で食べてもらっています。

始めたばかりの頃は、流れてくるそうめんをすくいあげるのは相当に難易度の高いことでしたが、経験を重ねるごとにスキルが上がってきています。

それにしても皆さん、驚くほどよく食べてくれました。

この日は最高気温 37.8℃という体温を上回る暑さでしたが、日陰をうまく活用しながら無事におこなうことができました。担当職員にはセッティングもあり、終日屋外でのお仕事ご苦労様でした。

今回もトマト、なす、きゅうり、ししとう、ピーマンが流れてきました。また、薬味に大葉もありましたが、すべて上ノ山の畑で収穫されたものです。奥村さん親子を中心とした畑メンバーの皆さんありがとうございました。

家族会定例会

7月2日(水)におこなわれた家族会定例会の報告です。

最初に進行役の副会長から利用者のお母様のご逝去されたことが報告され、出席者全員で黙とうを捧げました。会長からは、家族会のはるまつりへの積極的な協力に対する感謝とその時に感じた利用者の変化(高齢化)、今回は屋上を会場としたので、その整備と今後の利用についてお話がありました。また、新たな自主グループの発足に向けての説明もありました。

管理者(施設長)からは、ご家族と職員との面談で、実際にご家族がおっしゃられた内容を紹介し、職員の心を傷つけたり、モチベーションを下げてしまうような行き過ぎとも思われる発言は管理者に直接していただくようお願いをしました。続けて名古屋市教職員の盗撮の話題を取り上げ、レジデンス日進・上ノ山ホームでは個人のデジカメ・スマホでの撮影を禁止していることをお伝えし、関連付けて異性のユニットやホームにご家族1名で入られる際には配慮や考慮をさせていただきというお話をさせていただきました。その他に訪問歯科の開始、國島先生の和太鼓が7月11日(金)で最後になることなどをお伝えしました。

そのあと出席者ひとりひとりがお話をされる時間がありました。参考にさせていただきたい内容ばかりで、とても有意義な家族会であったように感じられました。